熊谷市ＤＸ推進計画（案）に対する意見及び市の考え方

１　意見募集期間
令和６年１月２４日（水曜日）から令和６年２月２３日（金曜日）まで

２　意見の提出者数及び意見の件数
提出者数　　５名
意見の件数　　９件

３　意見の概要及び市の考え方

該当箇所	意見の概要	市の考え方
目次	個別計画など長すぎる。目次からその箇所に飛べるようにしてほしい。	目次をクリックすることで該当箇所に遷移できるように対応してまいります。
４熊谷市DX推進ビジョン	手続きオンライン化を進めると同時に受け止め側の市民のサポートが必要なのでは。 我々市民はDXに馴染んでないので。	様々な手続きにスマートフォンが必要となっている状況を踏まえ、スマートフォンの使用に重点を置き、分野２　取組方針2-2の施策ID26「高齢者向けスマートフォン貸与事業」及び施策ID27「スマートフォン活用講座」等により、DXに馴染んでいない方でも基本的な操作方法を学べる講座を実施してまいります。
５施策概要⑴分野１	市民サービスの向上の項目について導入検討をお願いしたい事があります。 親族が亡くなった際の市役所内での諸手続きを、DX推進により簡便な手続きで短い時間で済むような方策を構築してください。 私が手続きを経験した四年ほど前の話になりますが、住所・氏名・死亡日・手続きに来た人の関係性等々一度書けば済むとはならず哀しみ癒ぬなか重たい気持ちになります。ましてや高齢の親が、多くの書類を記入するのはとても大変でした。 １.一度窓口で必要事項を申告	時間や場所に縛られず、必要なときに行政手続を可能とする分野１　取組方針1-1の施策ID１「オンライン手続の拡充」の取組を推進する一方、窓口での行政手続においても、分野１取組方針1-2の施策ID６「窓口業務のデジタル化」の取組を行うことにより、業務のデジタル化や効率化を推進し、市民サービスの向上と市民の負担軽減を図ってまいります。

	すれば、それを以て全ての手続きに死亡等の情報が繋がる仕組み作り ２.庁舎内のあちこちの窓口に遺族が出向くのではなく、必要な手続きを漏れなく重複もなくひとつの窓口で短時間で行える仕組み作り １、２について、これまでは故人によって状況が異なるため手続き一覧表を遺族に渡すという対応だったと思います。マイナンバーカードもありますし、可能な限り要らない動きを省いていただけますようお願い申し上げます。	
５施策概要 ⑴分野１	ホームページを検索しやすいようにしてほしい。ひとつの件名を検索した時、時系列バラバラで出てくるが、ひとつのボックスに新しいものから順番に見られるようにまとめてほしい。	サイト内検索後、検索結果の虫眼鏡の下にある「表示順」というタブを「Relevance」から「Date」に変更すると、コンテンツ更新日付順にご覧いただけます。 今後も、分野１　取組方針 1-3 の施策 ID９「市ホームページにおける情報発信の強化」において、利用者が必要な情報を迅速かつ正確に得られるよう、コンテンツの整理等を図ってまいります。
５施策概要 ⑴分野１	高齢者は DX に馴染んでいないので高齢者向けのパソコン教室を開設し発信、受信方法などを取得する必要があると思います。発信元の人材育成だけではなく受け止め方の周知も。 高齢者は DX を理解していないと思いますので。	様々な手続きにスマートフォンが必要となっている状況を踏まえ、スマートフォンの使用に重点を置き、分野２　取組方針 2-2 の施策 ID26「高齢者向けスマートフォン貸与事業」及び施策 ID27「スマートフォン活用講座」等により、DX に馴染んでいない方でも基本的な操作方法を学べる講座を実施してまいります。
５施策概要 ⑴分野１ ⑶分野３	窓口業務のデジタル化とローコードツールの導入検討です。市役所に行く際は会社の有休などを使うことが多く、時間を制限されて	窓口業務のデジタル化については、分野１　取組方針 1-2 の施策 ID５「窓口業務のデジタル化」において取り組んでまいります。

	しまう状況です。我々市民と職員の方々の時間をより有効に活用していくために必要かと思いました。	また、ローコードツールについては、分野３　取組方針 3-1 の施策 ID47「ローコードツールの導入検討」において取り組んでまいります。
５施策概要⑵分野２	クマぶらに登録したが最初の頃はアンケートなど有益なものが送られてきたのに最近はクマ pay が終了するとかスタンプラリーのお知らせばかり何度も同じものが送られてきてブロックしてしまおうかと考えてしまう。システムは作るのが大切なのではなくメンテナンスと使う人のことを一番に考えないと長続きしない。税金をたくさん投入して利用者を獲得してもその後有効だと思わなければ誰も使わなくなってしまう。クマぶらをどのように育てていくかしっかり検討してほしい。	「クマぶら」は、熊谷スマートシティの入口として重要な役割を担っていると考えます。分野２　取組方針 2-1 の施策 ID12「都市ポータルアプリ「クマぶら」運用事業」において、地域電子マネー「クマ PAY」やコミュニティバスのスマホ回数券等の現在提供しているサービスに加え、「クマポ」や「暑さ対策スマートパッケージ」などの新しいサービスの提供を開始する予定です。また、地域のクーポンやイベント情報の発信など、今後も有効な活用に向けて検討・実施してまいります。
５施策概要⑵分野２	リモートワーク場所の設置、拡大があれば嬉しいと思いました。 リモートワーク率はコロナ明け以降も横ばいで需要はあり続ける世の中となっております。全国のリモートワーク率を見てみるとほとんど横ばいな状況です。その中でも制度は導入されているができていない方もいるようです。いくつか要因はあるかと思いますが、会社には業務用 PC があるが自宅にはないといったケースもあるかと思います。そういった方々をサポートすることで熊谷市民の方々がより活性化し、熊谷へ立ち寄られた遠方の方々をサポートすることで熊谷市自体もより活性化していけるのではないかと考えました。	本市でのリモートワークの在り方については、分野３　取組方針 3-1 の趣旨を踏まえ取り組んでまいります。 また、市民・事業者皆様の利便性の視点については、いただいたご意見を参考とさせていただきつつ、今後もその需要等について注視してまいります。

５施策概要 ⑵分野２ キャッシュレス決済について	地域通貨である「クマ PAY」を日常的に利用できるようにして頂きたい。 私を含めてキャッシュレス決済を基本としている市民は多くなっていると思います。「クマ PAY」が導入されて「やっと熊谷市もキャッシュレス決済が進む」と思いましたが一時的なプレミアム的導入で、これはこれで良かったと思いますが中途半端な気がしました。ご存じかと思いますが深谷市では地域通貨「ネギー」が導入されており深谷市民でなくても、通年利用できます。通常は１％還元で、プレミアムキャンペーン（前回は20％還元だったかな）が定期的に行われます。熊谷市も PayPay やｄポイントでプレミアムキャンペーンを行いましたが、折角、地域通貨を導入したのですから、「クマ PAY」を日常的に利用できるようにして、定期的にプレミアムキャンペーンを行っていただきたいと思います。プレミアムキャンペーンにより、消費者としては、お得感があり、どうしても消費は拡大します。また、「クマ PAY」が導入された際、利用店舗が非常に少ないと感じました。大手店舗の導入が多く、日常利用している市中の飲食店等は殆ど利用できませんでした。深谷市では、市中の小型店舗でクレジットカード等が利用できなくても「ネギー」の利用できる店舗は非常に多く思います。私も食事の際など、キャッシュレス決済が利用できない熊谷市ではなく、深谷市の同様店舗を利用する機会が多くなっています。日常的	「クマ PAY」については、令和５（2023）年 11 月から市民限定でプレミアム付きでサービスを開始し、12 月からの２次販売では、市内通勤・通学者にも対象を拡大しました。 令和６（2024）年３月下旬からは対象者を限定せず、利用者を拡大することとしており、日常的に利用できるキャッシュレス決済サービスとして、「クマ PAY」の運用を進めてまいります。 本計画においては、分野２　取組方針 2-1 の施策 ID17「地域電子マネー「クマ PAY」発行事業」において、プレミアム付き「クマ PAY」の発行や決済額に応じた還元の実施等を検討し、サービスの普及と地域経済の活性化を図ることとしています。

	に「クマ PAY」を利用できるようにすることで、徐々に導入店舗も拡大し、更には隣接市からの拡大需要も喚起して熊谷市の税収も拡大されるのではないでしょうか。	